

この夏、横浜F・マリノスでは
Jリーグ社会連携活動(通称:シャレン!)の一環として、
「#命つなぐアクション」と題した活動をスタートします。

日本では、スポーツ活動中も含めて、
年間約7万人*を超える方が
心臓突然死で亡くなっています。

今あらためて、
スポーツに関わるあらゆる人が、
命をつなぐためのアクションを知り、
いつでも、だれでも、当たり前のように
実践できるようになってほしい。

2011年に急性心筋梗塞で
急逝された松田直樹さんが
長く在籍したクラブの使命として、
そう強く願ひ、横浜F・マリノスから、
そして我々のホームタウンから、
このアクションが
全国へ広まっていくことを目指します。

救える命を、ひとつでも増やすために。
救える術を、ひとりでも多くの人に。

*出典:総務省消防庁 救急救助の現況

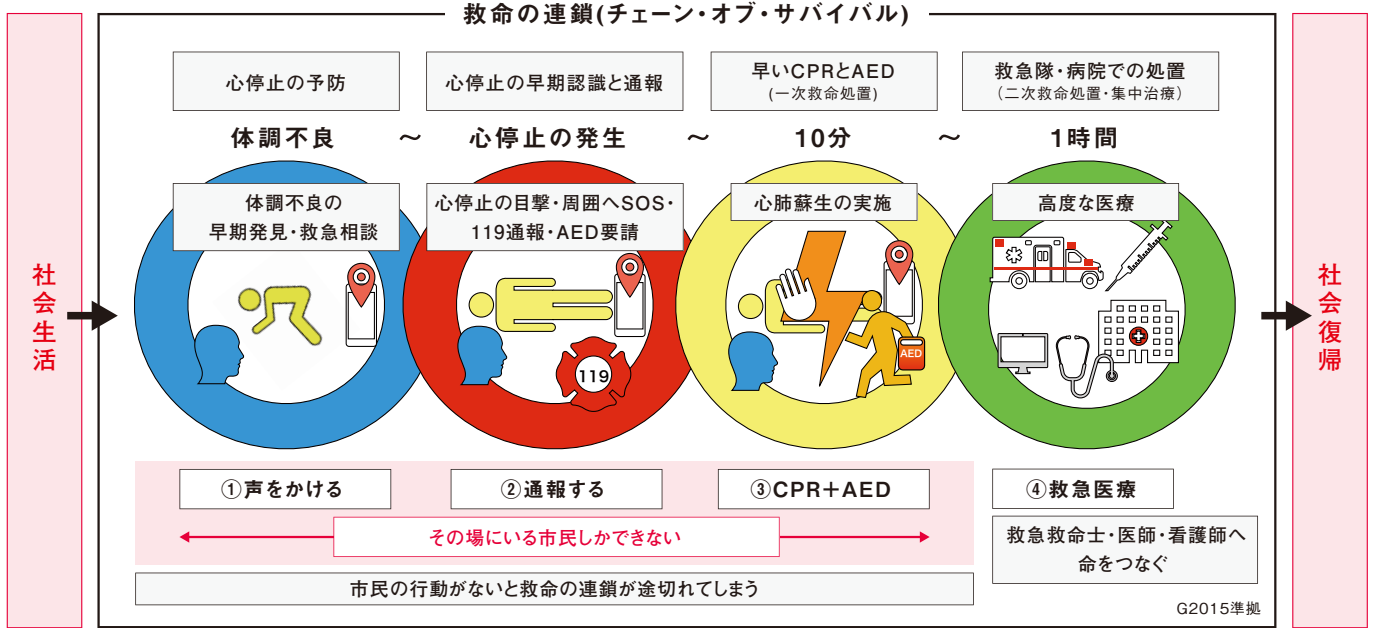
#命つなぐアクション



シャレン!
Jリーグ社会連携



#命つなぐアクション



「日本蘇生協議会「JRC蘇生ガイドライン2015」(JRC G2015)に基づき作成

CPR (心肺蘇生)

を知る、実践するためには

CPR(心肺蘇生法)を自宅で手軽に、ペットボトルを使って学べる方法があります。ぜひQRコードにアクセスして、チェックしてみましょう。



CPR ペットボトル 検索
cpr-training-bottle.com

*CPR TRAINING BOTTLEは、サントリー天然水 550ml/2Lのペットボトルを推奨しています。



AED (除細動)

を知る、実践するためには

神奈川県では、かながわAED宣言と題し、AEDの認知度向上に向けて、日頃、救命にあまり関心のない方にも、AEDや救命の重要性を再認識してもらえるよう、県民へ啓発し、普及促進を図っています。



神奈川のAED 検索
www.pref.kanagawa.jp/docs/t3u/cnt/16412/



横浜F・マリノスは #命つなぐアクション を広げるために



1 クラブの選手、スタッフ全員が救命処置に関する講習を受講します



2 啓発動画の制作など、普及活動に協力します



3 スクール生やホームタウンの子どもたちに伝えていきます



一般社団法人松田直樹メモリアルNext Generation
松田真紀 / 理事 / NAOKI FRIENDS

これからも微力ながら皆様の温かい想いに感謝しながら、皆様と一緒に活動できましたら嬉しく思います。

「サッカーはハートが大切。」
直樹の言葉です。
人を救う想いは、人を思いやる事から始まると思います。

そのために、地域の方々皆様で子どもたちの夢を守り、子どもたちの夢を後押し出来まます様に。

「直樹の様な出来事が二度と、スタジアムや、サッカー、スポーツの場所で起こりません様に。」
その思いを根底に、直樹の残した足跡を仲間たちやファン、サポーターの方々が繋いで下さっています。子どもたちが横浜F・マリノスの試合を見て、サッカーを思い切り楽しみ、夢を育まれます様に。

命つなぐアクションを上げよう